

健診を受診して帰る際、院内受付にてタクシー利用  
助成券発行について申し出、乗車時にその助成券を運  
転手に提出してください。

タクシー料金の支払いは、助成券一  
枚につき500円をご負担ください。それ  
以上の金額については、町が助成しま  
す。



【注意】  
買い物など個人的な寄り道区間および待ち時間の料  
金は、500円に上乗せされて利用者負担となります。

問い合わせ先…住民課保険窓口班  
健診タクシー係

## 大豊町にお住まいの外国人住民の方も 住基カードの交付を受けられます

7月8日から、外国人住民の方について住民基本台  
帳ネットワークシステム（住基ネット）の運用が始ま  
り、外国人住民の方に11桁の住民票コードが通知され  
ます。これにより次のような行政サービスを受けるこ  
とができます。

■住民基本台帳カード（住基カード）の交付を受ける  
ことができます。（写真付きの住基カードは公的な  
証明書として使えます。交付を受けるには申請手続  
が必要で、交付手数料は一枚500円）  
■お住まいの市区町村以外でも住民票の写しの交付を  
受けることができます。  
詳しくは法務省HPをご覧ください。

問い合わせ先…住民課保険窓口班 住民票係

## ひとり親家庭への 医療費助成制度について

ひとり親家庭、またはそれに準ずると認められる家  
庭の保護者と18歳までのお子さんの医療費を助成しま

の証は、医療での入院時に、食事代等の負担が軽減さ  
れる証です。

平成24年度に交付されている方で、平成25年度も引  
き続き交付対象となられる方には、保険証と一緒に減  
額認定証を郵送します。

新たに申請をされる方は、保険証・印鑑を持って役  
場へお越しください。

※平成24年度に減額認定を受けている方で平成25  
年8月1日時点の世帯課税状況により却下となる  
場合があります。また、減額認定証の交付前にさ  
かのぼつての適用はありません。

※有効期限の過ぎた保険証および減額認定証は、無  
効となり使用できませんので、個人情報漏れな  
いようご自分で処分していただくか、役場へ返却  
していただくようお願いします。

### 平成25年度後期高齢者医療保険料について

平成24年中の所得に基づき、7月に平成25年度の後  
期高齢者医療保険料を決定し、保険料決定通知書をお  
送りしますので、保険料額、徴収方法についてご確認  
いただき、納付書払い（普通徴収）の方は納め忘れの  
ないようお願いします。

平成25年度の保険料の納入方法は次の様に分かれて  
います。

①7月から12月まですべてを納付書で収める方（普  
通徴収）

②7月～9月の3回を納付書で収め10月からは年金  
からの天引きとなる方（普通徴収＋特別徴収）

③年6回の年金支給月にすべて年金からの天引きと  
なる方（特別徴収）

昨年まで年金からの天引き（特別徴収）で収められ  
ていた方でも、金額によって徴収方法が変更され納付  
書払い（普通徴収）に変わる場合もありますので、ご  
注意ください。

問い合わせ先…住民課保険窓口班  
後期高齢者医療係

す。

対象は医療保険に加入している方で、世帯全員の所  
得税が非課税の方です。昨年、所得税課税世帯のため  
助成を受けられなかった方や助  
成対象者であると思われるのに  
申請をされていない方は、新た  
に申請をしてください。

【申請に必要なもの】  
申請書および同意書  
印鑑

健康保険証（対象者全員）

※その他、必要に応じて提出する書類がありますの  
で、詳しくは左記までお問い合わせください。

問い合わせ先…住民課福祉班 杉本



国民健康保険の被保険者の方へ

## 限度額適用認定証と 標準負担減額認定証について

入院などの高額な医療費が見込まれる場合には、あ  
らかじめ「限度額適用認定証」を医療機関に提示する  
と、医療機関窓口での支払いが自己負担限度額までと  
なります。

また、住民税非課税世帯の方が入院をする場合に  
は、「標準負担減額認定証」を医療機関に提示すると、  
入院時の食事代の自己負担が減額されます。

「限度額適用認定証」と「標準負担減額認定証」は、申  
請により交付します。年齢と住民税の課税状況によっ  
て、交付される認定証と自己負担限度額の区分が異な  
ります。

### 【70歳未満の被保険者】

住民税課税世帯：限度額適用認定証（水色）のみ  
住民税非課税世帯：限度額適用認定証（水色）と標  
準負担減額認定証（白色）の2枚

【70歳以上の被保険者】  
住民税課税世帯：認定証は交付されません

## 各種健診の受診券等を発送しました

◆40歳以上74歳までの国保の方に

「特定健康診査受診券」

◆75歳以上で健診の申し込みをされた方に

「健康診査受診券」

◆がん検診の申し込みをされた方に

「がん検診受診票」

を6月末にお送りしています。

申し込みをしたのに受診券等が届いていないという  
方がおいでましたら、健康づくり班まで連絡をお願い  
します。受診の際は、これらを必ず持参してください。

## 国民年金保険料免除等の申請について

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが  
困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶  
予となる「保険料免除制度」や「若年者（30歳未満）  
納付猶予制度」があります。保険料の免除や猶予を受  
けず保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡とい  
った不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族  
基礎年金が受けられない場合があります。

申請書は、年金事務所または市区役所・町村役場の  
国民年金担当窓口にありますので、住民登録をしてい  
る市区役所・町村役場の国民年金担当窓口へ申請して  
ください。

平成25年度の免除等の受付は7月1日から開始さ  
れ、7月から平成26年6月までの期間を対象として審  
査します。申請は原則として毎年度必要です。

ただし、7月に申請する場合は、平成24年7月から  
平成25年6月分までの期間（前一年間分）についても  
申請することができます。7月に前一年間分の免除等  
も申請される場合は、申請書を2枚提出されるようお  
願いします。

問い合わせ先…南国年金事務所

☎088-864-1111

住民税非課税世帯：限度額適用・標準負担減額認定  
証（きみどり色）

現在、限度額適用認定証や標準負担減額認定証を交  
付されている方は、平成25年7月31日が有効期限です  
ので、更新の必要な方は申請をしてください。

標準負担減額認定証については、入院期間が90日を  
越えた場合、再度申請をすると入院時の食事代がさら  
に減額となる場合があります（詳しくは国保係へお問  
い合わせください）。

★申請に必要なもの

・保険証

・印鑑

・お持ちの認定証（更新の方）

・3カ月分の病院の領収書、

入院期間の証明書など（入  
院が90日を越えた場合）

申請は住民課保険窓口班国保  
係で受け付けています。

※所得の申告をしないと認定証が交付できません。

※特別の事情がないのに国保税を滞納している方には  
認定証は交付されません。

問い合わせ先…住民課保険窓口班 国保係



後期高齢者医療の被保険者の方へ

## 8月1日から後期高齢者医療 被保険者証（保険証）が変わります

新しい保険証は表面の色が「水色」です。

8月からお使いいただく保険証は、7月下旬に被保  
険者の皆さんへ郵送します。保険証が届きましたら記  
載内容をご確認ください。

現在の保険証は有効期限が「平成25年7月31日」と  
なっていますので、8月以降は使用できません。

入院時の食事代等の減額制度について

町・県民税非課税世帯に属する方は、申請により「限  
度額適用・標準負担減額認定証」が交付されます。こ

町民向けIT講習会

## 「きっかけ！始めるなら今ですよ いまさら聞けないパソコン超基礎」

「これからパソコン始めてみたい」という方や「パン  
コンを覚えたいけど苦手」、「パソコンを買いたいけど  
何を買いえばいいのかわからない」等、そんな方のため  
に、いまさら聞けないパソコン超基礎の講習会を開催  
します。

講習会後には、  
パソコンや携帯な  
どの情報機器の操  
作方法や、イン  
ターネットの利用  
方法などの相談を  
1時間程度受け付  
けます（何度同じ  
事を聞いても、丁  
寧に対応します）。



【日時】 8月17日（土）午後1時～3時30分

【場所】 大豊町中学校 3階パソコンルーム

【内容】 パソコンについて（基礎知識）

操作の基本（マウス、文字入力の方法）  
インターネットを利用してみましょう

【講師】 情報普及指導員（教育委員会所属）

【定員】 15人程度（最低5人で開催）

【対象者】 パソコン初心者、高齢者の方向け

【参加費】 無料

【申し込み締め切り】 7月31日（水）

【申し込み方法】 教育委員会へ電話申し込み

【次回予告】 9月下旬

最新機器を使ってインターネットを体験しよう！

申し込み・問い合わせ先…教育委員会 村田

☎72-0458